

2017年度チームキャプテンミーティング 議事録

2017/10/8作成

開催日：2017年10月7日（土）9：30～12

開催場所：ヒューマンアカデミー東京校

参加チーム：REVE / 胸突八丁 / TEAMDAO / Natural / チームヴィクトリア
/ ラーテル / Frozen cheA / ホグレル / ギャラク / QUEST 以上 チーム
/参加者数 名

競技部：競技部長候補、競技本部長、事務局長、KSBA理事

事務局長 鷲尾浩一



1 競技部より

◎競技部の中期基本方針（3～5年後に向けて）の発表として

関東大会、公認大会（G1,G2）非公認大会（草大会、G3含む）それぞれに対してどう考えているかを行った。

◎2017年度より新競技部長として小元 聡を報告

2 第35回関東大会報告

- ◎ SX 前回（1年前）のTCミーティング時には開催検討中だったクロスフェスタのSXについてシーズン中1月になって開催が決まり全日本枠を当初設けたことでTCとの意見食い違いがあり結果的に全日本枠は設けなかったことを報告した
- ◎ HP 悪天候予報により役員・現地ディガー等で議論を行い競技方法を1本取りに変更（前日夕方ライダースミーティングにて発表）したことに對して後日意見があったことを報告した。意見内容も確認していただいて大会成立を優先事項として検討したうえでの当時ベストと思われる選択だったことをご理解していただいた。TCからの意見として公式練習時間を減らして2本の案も提案されたので今後の参考にします

3 第36回関東大会について

- ◎ 全体 ここ数年競技前日のミーティングはTCミーティングではなくライダースミーティングになっているのでTCカードの配布は廃止予定と伝えた
会場・日程等は別紙関東大会概要を配布
エントリー費について他地区参加者やチーム未登録者の料金が他協会と格差があり、近年共催が多くなってきているので料金設定を統一の見直しを予定していることを報告したところ、チーム作成費の見直しもしてもらわないとチームと個人の違いが感じられなくなると指摘があった。料金設定変更の場合にはチームの利点設定も今後の検討課題とする
- ◎ SS ユーストライアウトを10日午後で検討していることを報告
前日公開練習は行わず、一般オープン予定を報告

- ◎ **HP** 使用パイプはレギュラーパイプ。
前日公開練習は行わず一般オープン予定だが、会場が交通の便が良い湯沢地区になったことで参加者が増えるのでは？という期待もあり前日の予選の必要性に対して討論を行った。リゾートとの調整も必要であり、経費的なシュミレーションやスタッフの都合など検討課題が多いので保留中
- ◎ **DU** 関東・東海大会として実施。コースは昨年と同じグランプリコースを予定
- ◎ **GS** 関東・東海大会として実施。コース使用バーンは昨年と同じ。足きり予定は無し
- ◎ **SX** 今年春から試験的に造成されたオクセスコースを予定。
エキジビションとしてユースカテゴリーの開催予定を報告
- ◎ 全日本選抜枠の質問があったが、エントリー数が確定しないと算出ができないので現状は未定
全日本の開催地枠というものが廃止になったので若干地区枠が増えそうです
関東協会主催ではないが昨年までお世話になっていたクロスフェスタの継続に当たって全日本枠の依頼がきている（関東協会後援）が人数的に一般男子1または2名程度なら**OK**と**TC**にも了解していただいた。それ以外の公認大会の主催予定は現状無いが、**KSBA**の基本方針としては枠を与える用意があることを伝えてご理解をお願いした
- ◎ 特記事項として昨年からすべての種目・すべての年齢カテゴリーにおいてヘルメット着用が義務になっているが
（**AP**種目のインスペクション時は装着しなくて**OK**）ヘルメットの種類等について安全基準を満たす物への変更があったことを報告
AP種目において各地区でソフトブーツカテゴリーをエキシビションで開催を検討したが、関東大会開催の菅平のバーンでの開催は難しいと考えて1月28日ロイヤルヒルで行われる**Speed Factory**大会で
KSBAソフトブーツカテゴリー（一般男女クラスのみ・年齢制限はなし・**PSL**）を開催予定

4 第36回全日本大会・その他について

- ◎第36回全日本大会概要配布を行った（**JSBA**ホームページでも特設ページが立ち上がり済）
- ◎競技部員の補充のため自薦・他薦をお願いした
- ◎ジュニアキャンプ（15歳以下全カテゴリー）の開催予定を報告
（3月26日ー29日・尾瀬戸倉スノーエリア・50名募集・公認コーチ/デモ等10名予定）